

社会福祉法人 黎明会
介護型ケアハウス ストロベリー
平成 28 年度 事業計画

運営理念

地域と共に歩む誠実な介護

基本方針

- ・利用者の尊厳と人権を守ります。
- ・ひとりひとりの個性を尊重し、その人らしい生活を支えます。
- ・家庭的な雰囲気を大事にします。
- ・外部医療機関と連携し安心・安全を図ります。
- ・ご家族・地域の方々との絆を大事にします。
- ・職員は常に自己研鑽に努め、質の高い介護を目指します。

事業内容

特定施設入居者生活介護 36 名
(介護予防特定施設入居者生活介護)
短期利用型特定施設入居者生活介護 (ショートステイ)

平成 28 年度 事業目標

入居者数は 90%の入居率を目指し、空床においては短期利用などを活用し稼働率の向上に努める。そして、総合収支における安定した運営を行う。

事業目標達成の為の取り組みとして下記を重要視して取り組む。

- ・情報の共有化を図る (報告する・連絡する・相談する)
- ・営業活動 (地域における福祉サービス事業所として認知して頂く)
- ・自由かつ規律ある職場の構築 (ボトムアップ・トップダウン)
- ・個別ケア、催しの充実
- ・業務分担の明確化
- ・法令遵守

経営改善 安定した運営を目指す。

- ①入居者数の増加 目標：平均 32 名 90%
(平成 26 年：平均 25.75 名 71%)
(平成 27 年 4 月～2 月：平均 20.8 名 57%)

収入源となる介護施設介護料（保険収入）と利用者等利用料（利用者負担金）が大幅に減収となっている。

②入居者の健康維持

体調の変化を察知し、早期の受診などによる入院者の減少。

③経費の見直し

備品・消耗品の節約。
委託業者などの見直し。

④業務の見直し

職員の配置なども含め、適切な人材の登用。
業務分担の実施。

サービス内容

①介護・行事・クラブ活動

1. 活動主体は入居者であることが基本姿勢。
2. 入居者が参加しやすい行事やクラブ活動を実施。
3. 介護保険のサービスのみならず、オプションサービスを充実させる。
4. ケアプランを充実させ、入居者本位のサービスを提供。

プラン変更など積極的に担当者会議を実施し、サービス提供者がチームとなって介護サービスを提供する。

②健康管理

疾病の早期発見、予防に努める。

■ 協力病院

恒生病院

あきら歯科

■ 往診体制

恒生病院（週 1 回）

あきら歯科（週 1 回）

■ ケアハウス内での健康管理（主な業務）

- ①バイタルチェック（特定施設入所者生活介護…毎日）。
- ②入居者定期健康診断（入居者全員・費用施設負担…年1回）。
- ③通院送迎（恒生病院 無料送迎）。
- ④服薬管理
- ⑤受診の手配・連絡調整、付添い。
- ⑥入院時の介護情報の作成。（看護サマリー）
- ⑦医療機関連携加算（月1回主治医に定期報告）
- ⑧柔道整復師と看護師による機能訓練
- ⑨インフルエンザ予防接種 など

安全および設備

1. 年2回の防災訓練の実施
4月（総合避難訓練）、10月（夜間想定訓練）実施予定
2. 電気設備の停電点検を実施
（株）日本テクノによる点検（5/8）
3. 設備関係の老朽化もあり、随時点検作業を実施する。

情報の発信

- 広報紙の充実・・・月1回（ストロベリー新聞）
- ホームページ・・・週1回程度ホームページを更新
- 外部研修へ積極的に参加

採用計画

未定

- 退職者に伴う補充
- 入居者増を見据えての非常勤職員の採用

その他

- 職員健康診断 7月（全職員） 1月（夜勤者）

職員研修計画

月	研修名	目的	担当
4月	接遇及びコミュニケーション技術研修	施設職員として、入居者様やご家族様への接遇を学びコミュニケーション能力の向上を図り、より良いサービスを提供する。	未定
6月	リスクマネジメント研修	介護事故の危険性を知ること現場の危険予知力の向上を図り、事故防止に繋げることを目的とする。	リスク委員長
8月	介護技術研修	安全安楽な介助方法を学び、確実な介助技術や知識を習得し、単純なミスによる介助事故を防ぐ。また、介護者にとっても負担のない技術を身につける。認知症について学ぶ。	介護主任 リーダー
10月	感染対策研修	利用者や職員の安全を守るため、感染に対する基本知識を学び、予防・対策を確実に実施するための研修。	看護師
12月	虐待防止・身体拘束研修	不適切ケアの実態を知り、虐待に対する理解を深め、利用者の立場に立ったより良い介護を目指して自発的な課題発見や日々のケアの改善につなげる。	虐待研修受講 スタッフ
2月	フリー研修	日々の業務の中で学びたいことなど、意見を集めて研修として実施する。	

会 議 ・ 委 員 会

会議名	実施日	出席者	内容
部署連絡会議	週1回	施設長・看介護部長・介護主任	運営上の課題を検討
連絡会議	月1回	施設長・看介護部長・介護主任・デイ主任・相談員・ケアマネ・栄養士	現状の報告と課題を検討
リーダー会議	月1回	介護主任・リーダー	ユニットの課題を検討
ユニット合同会議	月1回	介護職員全員	介護上の問題点を検討
ユニット会議	月1回	各ユニットスタッフ	各ユニットの介護上の問題点を検討
リスクマネジメント委員会 身体拘束廃止委員会	月1回	施設長・看介護部長・介護主任・介護職員・相談員・ケアマネ	事故報告・ヒヤリハットの対策などを検討。 身体拘束に対する対策を検討。
行事・レク委員会	月1回	介護職員・相談員・ケアマネ	日々のレク・定期的な行事の企画運営。
感染委員会	月1回	看護師・介護主任・介護職員	施設内の感染や予防を対策検討する。
業務改善委員会	月1回	施設長・看介護部長・介護主任・介護職員・相談員・ケアマネ	業務の見直しなどを検討。
給食委員会	1回 /3M	施設長・栄養士など	委託業者の担当者と給食内容について検討。
防火管理委員会	必要時	防火管理者・施設長・看介護部長・介護主任	避難訓練の実施。災害時の対策を検討。
苦情対策委員会	随時	施設長・看介護部長・介護主任・相談員	苦情の報告と対策。

社会福祉法人 黎明会
デイサービス ストロベリー
平成 28 年度 事業計画

運営理念

地域と共に歩む誠実な介護

基本方針

- ・利用者の尊厳と人権を守ります。
- ・ひとりひとりの個性を尊重し、その人らしい生活を支えます。
- ・家庭的な雰囲気的大事にします。
- ・外部医療機関と連携し安心・安全を図ります。
- ・ご家族・地域の方々との絆を大事にします。
- ・職員は常に自己研鑽に努め、質の高い介護を目指します。

事業内容

通所介護 30名 定員
(介護予防通所介護)

平成 28 年度 事業目標

- * 事業活動収入：27,598 千円、介護保険収入：22,676 千円
- * 収入と利用者数の確保

重点目標

- ①曜日別平均利用者数 15 名を目指し、経営基盤の安定を図る。
- ②市場調査（ケアマネや家族対象）を実施し顧客ニーズを探り、新サービスを生み出す。
- ③広報戦略を練り、新規顧客獲得を目指す。

事業計画

- ご利用者が在宅生活を維持出来るように支援していきます。
- 行事やレクリエーション内容の充実を図り、ご利用者様が楽しみを持って通所できるような支援します。
- 機能訓練サービスを継続し利用者の身体能力を維持に努めます。

会議 委員会

【会議・委員会】 会議名	開催日	目的・役割	メンバー
スタッフ会議	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回 ・その他、随時 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体の事業運営のための必要事項の確認・ケース検討を実施。 ・内部研修の実施。 ・年間行事の企画・提案を実施。 ・内部研修の実施。 	施設長 デイ全職員
その他、ケアハウス ストロベリーに準ずる			

行事

平成 28 年 年間行事計画 予定		平成 27 年 年間行事計画 実績 外出レク	
4 月	桜 お花見	桜 お花見	ダイエー(買い物)
5 月	端午の節句 (母の日)	端午の節句 (母の日)	いちご狩り
6 月	園芸・喫茶 (父の日)	園芸・喫茶 (父の日)	
7 月	七夕祭り	七夕祭り	ダイエー(買い物)
8 月	夏祭り	夏祭り フラワーレク(1 回/M)	喫茶外出
9 月	敬老会	敬老会 フラワーレク(1 回/M)	お食事外出
10 月	運動会	運動会 フラワーレク(1 回/M)	足湯外出
11 月	紅葉狩り 文化祭	紅葉狩り フラワーレク(1 回/M) 文化祭	
12 月	クリスマス会 忘年会	クリスマス会 フラワーレク(1 回/M) 忘年会	お食事外出
1 月	初詣 新年会	初詣 フラワーレク(1 回/M) 新年会	
2 月	節分際	節分際 フラワーレク(1 回/M)	
3 月	桃の節句 (ひな祭り)	桃の節句 (ひな祭り) フラワーレク(1 回/M)	足湯・喫茶外出